



ベルカラー エプソン KAK (カキゴオリ) 対応

Bell Collar

# 詰め替えカートリッジ+詰め替えインク6色+リセッターセット 取扱説明書 (はじめにお読みください)

## 製品について

- ・入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- ・本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。

## 対応カートリッジ型番

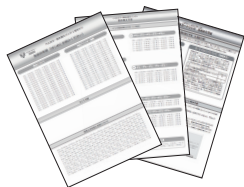
KAK-6CL (KAK-BK / KAK-C / KAK-M / KAK-Y / KAK-LC / KAK-LM)

## 対応プリンター機種

EP-717A / EP-817A

## セット内容

### ●取扱説明書 3枚

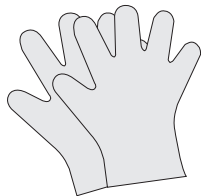


### ●リセッタータイプ詰め替えカートリッジ 6個

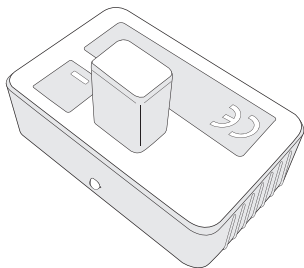
ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー、ライトマゼンタ、ライトシアン



### ●手袋 2枚

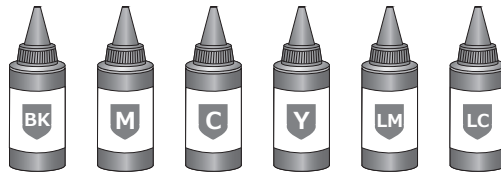


### ●リセッター 1個

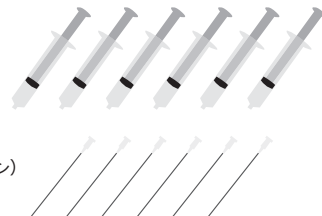


### ●インクボトル / シリンジ (注射器) / ノズル (針)

ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー、ライトマゼンタ、ライトシアン



(ブラック、マゼンタ、シアン、イエロー、ライトマゼンタ、ライトシアン)  
各 100ml



シリンジ6本、ノズル6本

## 使用上の注意と保管について

- ・ご使用前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。  
説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンタの故障の原因となる恐れがあります。  
他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンタの故障の原因となります。純正インクとの混合は問題ありません。
- ・他社製詰め替えインクを充填して詰め替えカートリッジを使用した場合、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。
- ・インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、付属の手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないようにしてください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予めご用意ください。  
カートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ・お客様の手の届かない場所に保管してください。
- ・万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- ・インクは開封後 1 年以内にご使用ください。
- ・開封後はインクボトルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。

<エプソン KAK (カキゴオリ)>  
**リセッタータイプ詰め替えカートリッジ Q&A・お問合せ**

**Q&A**

Q1. 詰め替えカートリッジのスポンジ部にインクが浸透しない。

A1. この取扱説明書の「インク詰め替え方法（1回目）」⑥を参考に、空気栓と注入プラグを外し、保護キャップを下にしてしばらく置いてください。

Q2. 印刷がかすれる。色が出ない。

A2. 以下のことを順番にお試しください。

①スポンジ部にインクが浸透していない場合は「インク詰め替え方法（1回目）」⑥の操作をお試しください。

②カートリッジのタンク部分に半分以上インクが充填されていることを確認する。

③プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。プリンターメーカーへお問い合わせください。

Q3. 残量リセットができない。

A3. リセッタータイプ詰め替えカートリッジは、インクを補充するだけで残量リセットすることはできません。本製品に付属のリセッターを使用し、ICチップの残量を100%にする作業が必要となります。リセット方法については「ICチップ残量表示のリセット方法」を参照してリセット作業を行ってください。

Q4. インクが漏れる

A4. 取扱説明書の「インク詰め替え方法」⑤を参考に、保護キャップを確実に取り付けて、インクを注入してください。

※詰め替えカートリッジは、2回目以降のインク注入では、スポンジ部にインクが染み込みやすくなっています。空気供給穴の栓と保護キャップが確実に取り付けられた状態でインクを注入してください。

Q5. インクカートリッジがプリンタに認識されない。（エラーメッセージ「インクカートリッジが認識できません。」）

A5. プリンターの取扱説明書を参考にカートリッジを取り付け直してください。

※上記をお試し頂き、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q6. 詰め替えカートリッジに、違う色のインクを充填してもいいですか？

A6. 詰め替えカートリッジに付属のICチップには、インクの色情報が書き込まれていますので、違う色を充填してお使いいただくことはできません。

例えば、YのカートリッジにBKのインクを充填して、BKのスロットにセットしてもBKとは認識されず、「インクカートリッジが認識できません」のエラーメッセージが出ますので、ご注意ください。

Q7. インクカートリッジがプリンタに認識されない。（エラーメッセージ「エプソン非純正品が検出されました。」）

A7. 純正以外のインクカートリッジを取り付けると、必ず表示されるメッセージです。メッセージ内容に同意の上ご使用頂くことが前提となりますが、印刷について問題はありませので、取扱説明書の「詰め替えカートリッジ取り付け時のメッセージと操作手順」を確認し、手順どおりに印刷可能な状態にしてください。

Q8. プリンタやパソコン上でのインク残量表示はあるのに印刷できない。

A8. プリンタやパソコンに表示されるインクの残量表示と、インクカートリッジ内の実際のインク量は一致しません。インクの残量表示が十分であったとしても、インクカートリッジ内のインク量が十分でない(30%以下)場合は、取扱説明書の「インク詰め替え方法」⑤を参考に、インクの補充をしてください。

Q9. 「廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています」「プリンタ内部の部品調整時期が近づいています」などのエラーメッセージが表示される。

A9. このエラーメッセージは、詰め替えカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました」「プリンタ内部の部品調整が必要です」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。その場合は、インク吸収体の交換が必要となりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q10. インクがなくなったものから1つずつ詰め替えカートリッジに交換しても大丈夫？

A10. 純正インクカートリッジとの混合であれば問題ありません。

他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に詰め替えカートリッジに変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q11. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか？

A11. 詰め替えカートリッジには半分以上のインクが常に充填されている状況を保っていただくのが理想的です。

インクが不足しそうな場合は、インク補充を行いカートリッジのタンク部のインク量が半分以上となるようにしてください。

**互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート**



✉ メール : [support2@bellcollar.com](mailto:support2@bellcollar.com)  
🕒 営業時間 : 10:00~12:00/13:30~16:00  
(土日、祝祭日を除く)

※お問合せをいただく場合は  
必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

# <エプソン KAK(カキゴオリ)> 詰め替えカートリッジ 詰め替え方法

## インク詰め替え方法 (1回目)

【重要】初めてインクを注入する際には、スポンジ部にインクが染み込むまで時間がかかる場合があります。印刷を行う直前ではなく、事前にインクを充填しご準備されることをおすすめいたします。

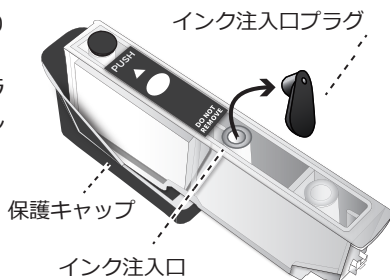
### 準備するもの

- インクボトル
- 詰め替えカートリッジ (本製品)
- 付属の手袋



### 1 カートリッジのインク注入口プラグを外す

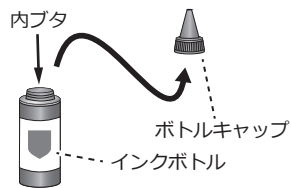
保護キャップをしっかりと装着します。外したインク注入口プラグはなくさないようにしてください。



### 2 インクボトルを準備する

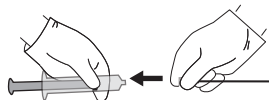
※これ以降は手袋を着用し、新聞紙の上で作業してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

ボトルキャップを外し、インクボトルの内蓋にカッターなどで穴を開けます。※内蓋ははがすことができません。



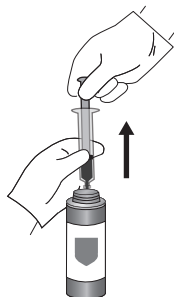
### 3 シリンジにノズルを差し込む

シリンジ(注射器)の先にノズル(針)を差し込んでください。その際、右図のようにノズルの根元のプラスチック部分を持ってください。



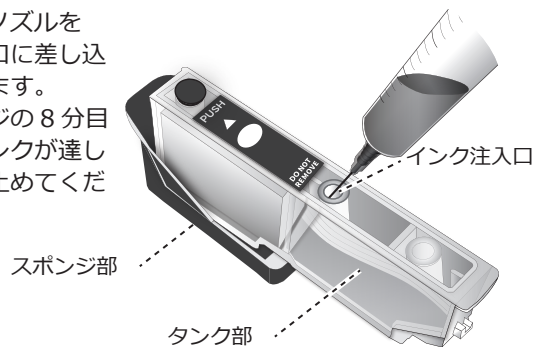
### 4 シリンジでインクを吸い上げる

インクボトルにシリンジのノズルを差し込み、ピストンをゆっくり引き上げて、インクを吸い上げてください。



### 5 インクを注入する

シリンジのノズルをインク注入口に差し込んで注入します。カートリッジの8分目くらいにインクが達したら注入を止めてください。



### 6 スポンジ部にインクを染み込ませる

インク注入口プラグは外したまま、空気栓を外してください。イラストのように保護キャップを下にして、数時間置きます。スポンジ部に白い部分がなくなるまで、十分にインクを染み込ませてください。その際、タンク部のインクが少なくなったら補充し、タンク部にインクが半分以上充填された状態にしてください。

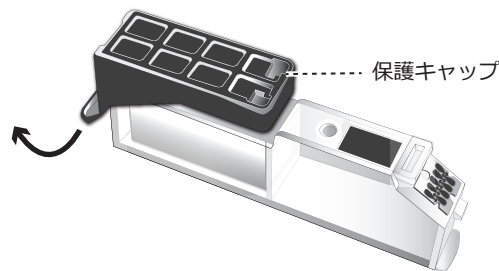


### 7 カートリッジに注入口プラグを取り付ける

インク注入口周りの余分なインクをティッシュなどで拭きとり、注入口プラグをしっかりと差し込みます。確実に差し込まないと、印刷不良の原因となります。

### 8 カートリッジをプリンタに取り付ける

図のように保護キャップ側を上にしてカートリッジを持ち、保護キャップをゆっくり取り外します。余分なインクをティッシュなどで拭きとり、プリンタの取扱説明書に従って取り付けてください。



### ⚠ 注意

- ・保護キャップを外したあとインクが漏れやすい場合は、一旦、空気栓を装着しカートリッジをプリンタにセット後に空気栓を外してください。
- ・印刷を開始するまでに、必ず空気栓を外してください。

# <エプソン KAK (カキゴオリ)> 詰め替えカートリッジ 詰め替え方法

## インク詰め替え方法 (2回目以降)

※詰め替えカートリッジのインク残量がカートリッジの半分以下になったらインクを補充してください。プリンターのカートリッジ交換サインが出てからでも問題はありませんが、空刷りを防止するためにカートリッジの半分を目安にインク補充を行うことをお勧めします。

### 1 プリンタからカートリッジを取り外す

インクの残量が詰め替えカートリッジの半分以下になったら、プリンターの取扱説明書に従ってカートリッジをプリンタから取り外してください。

### 2 リセット作業を行う

「ICチップ残量表示のリセット方法」を参照してリセット作業を行います。

### 3 インクを注入する

1回目の手順1-8に従ってインクを注入します。  
2回目以降、インクが漏れやすい場合は、一旦、カートリッジの空気穴に空気栓を取り付けていただくと漏れにくくなります。空気栓を取り付けた場合は、カートリッジをプリンタへセット後、必ず空気栓を外してください。

#### ⚠ 注意

- ・インクを補充する前に保護キャップをしっかりと装着してください。
- ・②と③のリセット作業とインクの注入は順序が逆でも問題ありませんが、インク注入後のリセット作業ではインクが漏れやすいのでご注意ください。

### 残量リセットのタイミングについて

PCやプリンターに表示されるインク残量目盛が、約15-20%になった段階でリセット作業を行うのが、理想的タイミングです。

当該プリンターは、完全にインク切れになると「インク量が限界値以下になりました」というエラーが表示され、印刷がストップします。

遅くともこのメッセージが出る前に、リセット作業を行う必要がありますのでご注意ください。

またプリンターに表示されてインク残量と実際のインク量は一致しない場合があります。その場合でも、リセット作業を行ったあと、カートリッジにインクを半分から8分目程度補充してご使用ください。

## 詰め替えカートリッジ取り付け時のメッセージと操作手順

詰め替えたカートリッジをプリンタに取り付けると、下記のようなメッセージが表示されます。(プリンター機種によってメッセージの内容が異なる場合があります。)

互換インクをご使用いただく場合は必ず表示されるメッセージで、メッセージ内容に同意の上ご使用頂く必要がございますので、下記の手順に従って操作し、プリンタを印刷可能な状態にしてください。

### 1 「OK」を押す

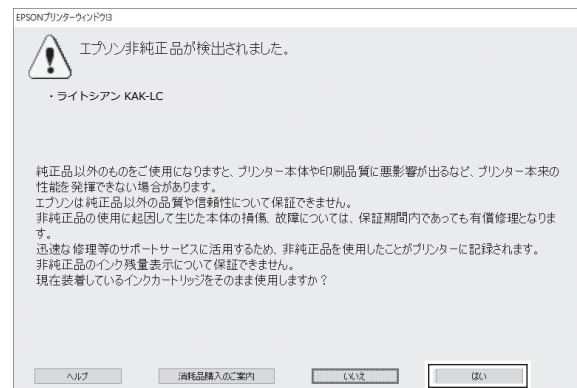


### 2 「はい」を選択し、「OK」を押す



以上で詰め替えたカートリッジのプリンタへの取り付けおよびカートリッジの認識が終了し、印刷可能な状態になります。

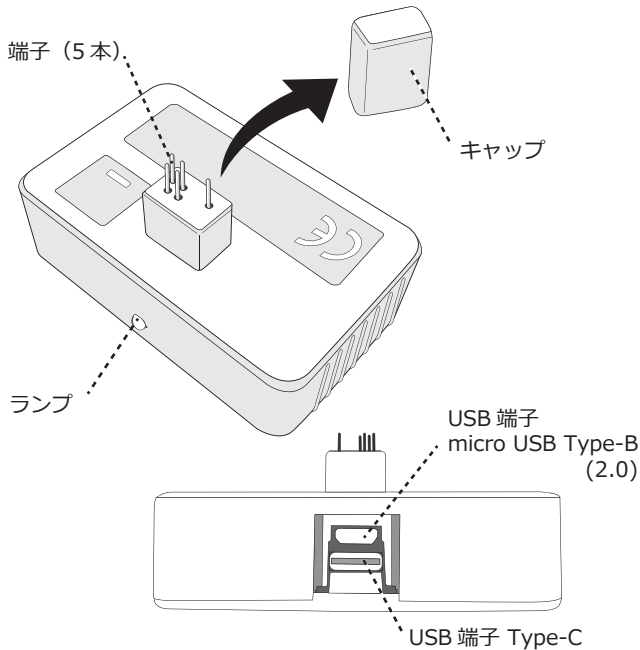
印刷を開始すると、次のメッセージがパソコン画面に表示されます。いずれの場合も、「はい」を選択して印刷を続けてください。



# EPSON IC チップリセッター<エプソン KAK (カキゴオリ)> IC チップの残量表示のリセット方法

ベルカラーリセッタータイプ詰め替えカートリッジは、IC チップのインク残量表示をリセットしなければ再使用できません。  
ここでは、そのリセット方法を説明します。

## 各部名称

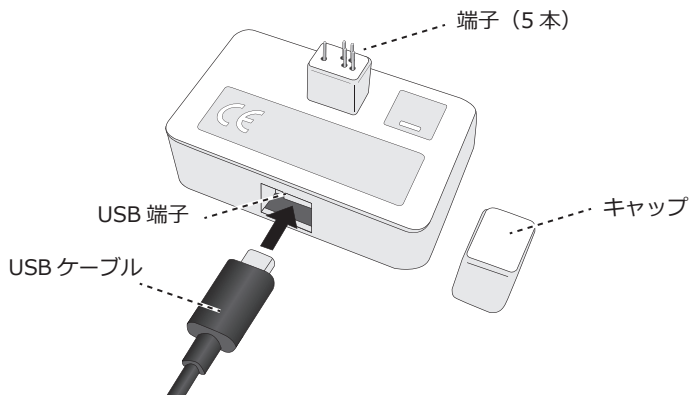


## 準備するもの

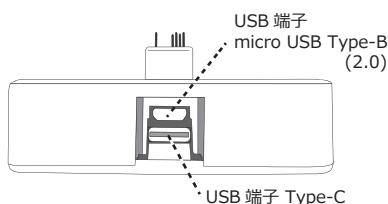
- リセッター
- 詰め替えカートリッジ
- USB ケーブル  
※「Type-C」または「micro USB Type-B (2.0)」の USB ケーブルをリセッターの USB 端子へ接続してご使用ください。

## 1 リセッターに USB ケーブルを接続する

リセッターのキャップを取り外し、USB 端子に「Type-C」または「micro USB Type-B (2.0)」のいずれかの USB ケーブルを接続し、電源を供給します。



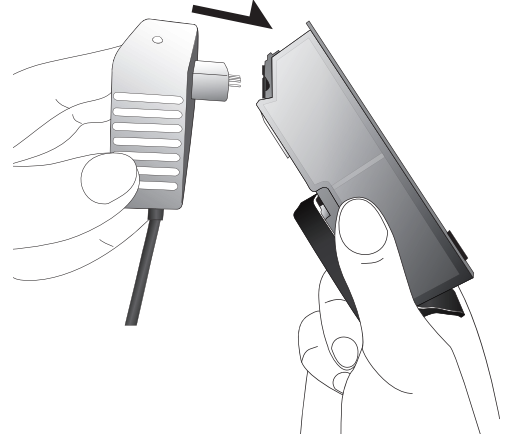
## 注意



micro USB Type-B (2.0) の USB ケーブルの場合は上段の USB 端子に、Type-C の USB ケーブルの場合は、下段の USB 端子へ接続をします。

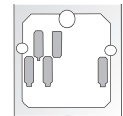
## 2 カートリッジをリセッターへ接触させる

下図の向きにリセッターの端子とカートリッジの IC チップを接触させます

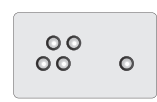


## 注意

カートリッジ接点



リセッタ端子

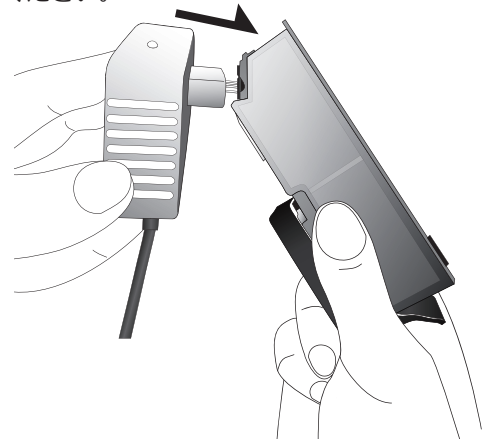


詰め替えカートリッジへリセッターを接触させる際には、リセッターの5本の端子が、それぞれ詰め替えカートリッジの金属部に接触するようにしてください。

## 3 IC チップをリセットする

端子と IC チップの金属部が正しく接触した状態で、カートリッジをリセッターに軽く押しつけ、端子が 1mm 程度押し込まれるとランプが赤色に点灯し、IC チップの書き換えが始まります。ランプが緑色に点灯すれば正常終了です。

端子と IC チップの金属部が正しく接触していないとランプは点灯しません。その場合は、一旦端子を離し、再度②～③の手順を実行してください。



## 注意

互換カートリッジは多数のメーカーから多くの種類が販売されており、リセットできるものとできないものがあります。そのため、ベルカラーリセッタータイプ詰め替えカートリッジ以外の互換カートリッジへの動作保証は致しかねます。